

福祉の仕事就職セミナー開催される

9月5日(日)、熊本県総合福祉センター研修ホールで、「福祉の仕事就職セミナー」(福祉の職場説明会・就職面談会並びに福祉の仕事ガイダンス)を開催しました。

まず初めに、参加事業所(10事業所)が職場説明を行い、事業所の経営理念や求める人材、業務内容や職場の雰囲気、人材育成や研修体制、福利厚生など職場の魅力についてアピールがありました。

就職面談会では、平成23年春卒業予定の学生や中途採用希望者など74名が事業所の人事担当者との面談に臨みました。参加者は積極的にブースを訪れ、求人内容や業務内容などについて担当者から説明を受けていました。また、福祉の仕事ガイダンスを同時開催し、社会福祉士会やハローワーク熊本など5つの相談コーナーを設置し、福祉に関する資格や福祉の職場についての相談に応じました。



【就職面談会の様子】

福祉に関する資格や福祉の職場についての相談に応じました。

市町村社協監事・会計責任者研修会開催される



【宮崎県社協人材育成課長 鈴木俊昭氏】

9月14日(火)、熊本市交通センターホテルで、「平成22年度市町村社協監事・会計責任者研修会」を開催し、各市町村社協の監事・事務局長など78名の参加がありました。

講師には、昨年度の市町村社協会計担当職員研修会でも指導いただいた宮崎県社協人材育成課長の鈴木俊昭氏をお招きしました。

「社会福祉協議会会計の基礎」では、社協を取り巻く情勢について共通理解を深めたあと、著書「社協財務・会計Q&A」の内容を交えながら社協会計の特性をわかりやすく解説いただきました。

「内部牽制の構築と適正な会計処理」では、社協が適切に事業運営を行っていくためにも、適切で明確な牽制体制を組織として持つことの重要性を説明いただきました。

人吉市災害ボランティアセンターの設置訓練に約80名が参加

9月5日(日)、人吉市立第二中学校で、「人吉市災害ボランティアセンター」の設置訓練が、「熊本県総合防災訓練」の一環として実施されました。訓練は、球磨川水系河川の増水や土砂崩れによる建物の損壊等の被害が発生したとの想定で、想定被災地となる人吉市社協が実施主体となり、本会や球磨郡内の各町村社協や人吉・球磨管内市町村ボランティア連絡協議会などの支援・協力を得て実施されました。

当訓練では、仮想の被災者ニーズに基づき、全国各地から集まるボランティアの受付から、マッチング、グルーピング、オリエンテーション、資材の貸出し、現地へのボランティアの輸送に至るまでの災害ボランティアセンターの業務を模擬的に再現しました。全国から集まるボランティア役には、人吉・球磨管内のボランティアと熊本大学学生防災ボランティア団体「熊助組」のメンバーなど約50名が参加し、同センタースタッフ役は、社協職員等約30名があたりました。訓練には、南九州ペプシコーラ販売㈱から熱射病予防のためにスポーツ飲料等の寄贈を受けました。また、日本青年会議所九州地区熊本ブロック協議会からの視察も行われるなど、訓練を通じて災害時のボランティア活動やボランティアセンター設置への企業や団体の理解や協力が深められました。

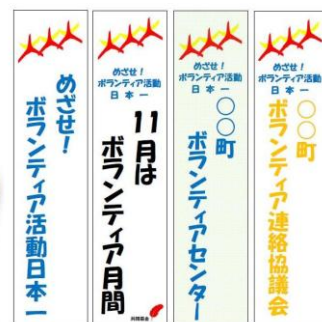


【設置訓練の様子】

「ボランティア活動日本一」推進グッズ 今年「ブルゾン」と「のぼり旗」

熊本県を全国で最もボランティア活動が盛んな地域にしようとして組織された「ボランティア活動日本一推進会議」のメンバーである本会は、「ボランティア活動日本一」への県民アピールとして、昨年度から、本県ボランティアのシンボルマーク「火の国ボランティアの星」のロゴ入りポロシャツやバッジなどの啓発商品の製作・頒布を行っています。

本年度は、同マーク入りの「ブルゾン(ジャンパー)」と「のぼり旗」を製作しました。ブルゾンは、ウィンドブレーカー型(2,000円)とコート型(2,600円)の2種類で、いずれも襟にフードが収納されており、カラーも7色の中から選べます。のぼり旗は、10本セットで24,150円(税、送料込)から準備しており、ロゴマーク入りの「めざせ！ボランティア活動日本一」のほか、市町村名などを自由に入れられるデザインもあります。共同注文による低価格での頒布となっています。購入については、本会ボランティアセンターにお問い合わせください。



【ブルゾンとのぼり旗のイメージ】

「第5回火の国ボランティアフェスティバル阿蘇」開催迫る！

「手をつなぎ助け合う その輪は 大きな外輪山」を大会キャッチフレーズに、「第5回火の国ボランティアフェスティバル阿蘇」が、10月23日(土)と24日(日)の両日、阿蘇市立阿蘇体育館をメイン会場として開催されます。

23日は、開会式、タレントの長船なお美氏による記念講演、4つの分科会 ①阿蘇やまびこネットワークの取り組み発表とリレートーク、②阿蘇の大自然を守る環境ボランティア活動の事例発表、③住民による「地域おこし」などの地域活性化の取り組みの事例発表と意見交換、④子どもたちのボランティア活動と子どもたちを支える活動の事例発表と意見交換)、ボランティアの交流会が行われます。

24日は、「ただの田舎じゃなかよ！阿蘇流ボランティア！」と題した社協職員等による福祉劇、次期開催地の荒尾・玉名地区への引継ぎと閉会式が行われます。また、両日とも、同体育館において、参加無料の「ふれあい広場」も開設され、やまびこネットワークや阿蘇地域のボランティア活動パネル等の展示のほか、地元の2店舗による特産物や弁当等の軽食販売、福祉バザーなどが行われます。

申し込み締め切りは、10月12日までとなっています。今すぐ、次のフェスタ専用ホームページまたは本会ホームページに掲載の参加申込書によりFAXでお申し込みください。

第5回火の国ボランティアフェスティバル阿蘇 専用ホームページ <http://www.asoyamabiko.hinokuni-net.jp>

NPO法人モバイル・コミュニケーション・ファンド(NTTドコモ九州支社熊本支店)様から寄付金をいただきました！



【NTTドコモ九州支社熊本支店長瀬尾様】

9月15日(水)、本会事務局で、NPO法人モバイル・コミュニケーション・ファンド(NTTドコモ九州支社熊本支店)様から、50万円をご寄付いただきました。

平成13年度から毎年ご寄付をいただいております。今回で10回目となります(ご寄付総額1,500万円)。いただきました浄財は、社会福祉振興基金に積み立て、「県民が支え合い、誰もがその人らしく、安心していきいきと暮らせる福祉社会の実現」に向けて、民間福祉団体やボランティアの活動支援、社会福祉事業の振興などに有効に活用させていただきます。

ありがとうございました。

車椅子の寄贈

9月13日(月)、住友生命保険相互会社熊本支社及び住友生命労働組合熊本支部様から、県内の市町村社協に対して、車椅子7台が寄贈されました。市町村社協への車椅子寄贈は、平成12年に始まり、今年で合計72台となります。

寄贈先は、以下のとおりです。

<住友生命保険相互会社熊本支社> 2台

・阿蘇市社協 ・水上村社協

<住友生命労働組合熊本支部> 5台

・宇土市社協・和水町社協・長洲町社協・西原村社協・益城町社協


車椅子は、各市町村社協の福祉事業に有効に活用されます。



【寄贈された7台の車椅子】

各課トピックス

* お問い合わせは、県社協各課まで

総務課	県民福祉課
TEL 096-324-5454 / FAX 096-355-5440	TEL 096-324-5470 / FAX 096-355-5440
<p>◆共同募金運動のお知らせ◆ 本年も10月1日から12月31日まで、3カ月にわたり全国一斉に展開されます。 福祉施設、NPO法人、ボランティア団体等の要望をはじめ、安心・安全なまちづくり支援、高齢者・障がい者の支援活動、災害復旧支援など多くの地域福祉の推進を図るため、本年度の熊本県の募金目標額は、3億3,255万円となっております。 みなさまのご協力をお願いいたします。</p>	<p>◆ネットワーク活動支援員養成講座◆ 日時 10月13日(水)～12月13日(月) 全回 10:00～17:00 会場 熊本交通センターホテル・熊本県総合福祉センター 参加対象 市町村社協の地域福祉担当職員 (概ね経験年数3年以上) 研修方法 地域福祉活動・コミュニティワークに関する講義・演習など 締め切り 10月4日(月) 参加費 無料</p>
施設福祉課	民生課
TEL 096-324-5462 / FAX 096-355-5440	TEL 096-324-5475 / FAX 096-355-5440
<p>◆福祉サービス苦情解決事業 第三者委員研修会のご案内◆ 福祉事業所における第三者委員、苦情解決担当者等を対象に研修会を開催します。 日時 11月17日(水) 13:00開会 会場 熊本県民交流館パレア10階 パレアホール 他 研修内容 第三者委員の活動強化について 他 研修方法 講義・グループディスカッション等 締め切り 10月29日(金) 参加費 無料 ※ 詳細は後日通知します。</p>	<p>◆「生活福祉資金の手引」の配付について◆ 毎年、発行される「生活福祉資金の手引」の平成22年度版が発行されました。 内容は、制度要綱や各資金要領の他、関係通知、問答集など、取扱いに関する指針が示されています。 後日、本会で購入し、各市町村社協に本所及び各支所分を1部ずつお配りしますので、日々の貸付業務にご活用ください。</p> 
福祉人材・研修センター	地域福祉権利擁護センター
TEL 096-322-8077 / FAX 096-324-5464	TEL 096-324-5474 / FAX 096-355-5440
<p>◆「福祉のお仕事就職面接会2010」及び「福祉の仕事ガイダンス」開催のご案内◆ 福祉・保健・医療の事業所へ就職を希望する方々の面接会、及び福祉の仕事ガイダンスを人吉市と阿蘇市で実施します。 ●人吉・球磨会場 日時 10月15日(金) 13:00～15:00まで 場所 アンジェリーク平安 ●阿蘇会場 日時 11月5日(金) 13:00～15:00まで 場所 サンクラウン大阿蘇</p>	<p>◆市町村社協へのお願い(事業説明資料について)◆ 8月31日(火)、くまもと県民交流館パレアで、生活支援員等研修会を開催し、本事業の進め方や事務的な要領について説明を行いました。 研修会に参加できなかった社協には、後日、郵送にて「事業説明補足資料①」及び「事業説明②」をお送りしております。 ご一読のうえ、本事業に取り組んでいただくことをお願いいたします。</p>
ボランティアセンター	福祉サービス評価センター
TEL 096-324-5436 / FAX 096-324-5427	TEL 096-324-5473 / FAX 096-324-5456
<p>◆11月は「ボランティア月間」◆ 11月の「ボランティア月間」に向けて、啓発用ポスターを各市町村社協はじめ、県内の各学校、関係機関・団体等に配布しました。 各市町村社協管内で実施される月間中の事業や行事については、取りまとめ次第、マスコミ等への周知を行います。 本月間を契機に、県民の誰もが、いつでも、どこでも、気軽に、楽しく、ボランティア活動に参加できるよう、また、「ボランティア活動日本一」につながるよう、みなさんと一緒に月間を盛り上げましょう。</p>	<p>◆介護の日トークショーのご案内◆ 介護の日の啓発イベントとして、「介護サービス情報の公表制度」の理解を深めるトークショーを実施します。 日時 11月27日(土) 11:00～12:00(1時間) 会場 くまもと県民交流館パレア10階パレアホール 定員 先着300名(参加費無料) テーマ 「選んでハイヨ! よか介護」 対談者 熊本学園大学社会福祉学部教授 和田 要氏 熊本県介護福祉士会名誉顧問・タレント 英太郎氏 ※参加を希望される方は、当センターへご連絡ください。</p>